

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3172回例会(平成29年8月23日・水)

今週のプログラム

8月23日(水) 会員スピーチ
「文字と紙と印刷と」
たにくちひろのり
榑谷口印刷 代表取締役 谷口博則氏

次週のプログラム

8月29日(火)
「松江4クラブ合同例会」
ホスト:松江しんじ湖RC
会場:ホテル一畑
例会:18時30分~19時20分(予定)
懇親会:19時30分~20時50分(予定)

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
8月24日(木)	平 田	ホテルほり江
8月28日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
8月29日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
8月31日(木)	米 子 中 央	米子全日空ホテル
8月31日(木)	松 江 東	ホテル一畑
9月1日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局
9月4日(月)	米 子 南	米子全日空ホテル
9月11日(月)	出 雲 中 央	出雲ロイヤルホテル内事務局
9月19日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
9月21日(木)	松 江 東	ホテル一畑
9月22日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局
9月25日(月)	米 子 南	米子全日空ホテル
9月27日(水)	米 子 東	米子全日空ホテル

2017年(平成29年)8月~9月の予定

8月23日(水) 中村寿夫ガバナー補佐クラブ協議会
13:40~15:00
ホテル一畑2F梅の間

8月29日(火) 松江4クラブ合同例会
ホスト 松江しんじ湖RC
会場 ホテル一畑
例会 18:30~19:20(予定)
懇親会 19:30~20:50(予定)

8月30日(水) 29日の松江4クラブ合同に例会変更
例会なし

9月6日(水) 定例理事会

9月13日(水) 池上正ガバナー公式訪問例会(A方式)
12:30~13:30



本日のエレクトーン 松本悦子さん

第3171回例会記録

平成29年8月9日(水・曇のち雨)

会員数	69名	ビジター	田中(松江南)
出席者数	48名	メーカー	中村、舟越(隠岐西郷)
欠席者数	21名		尾崎正(米子中央)
出席率	75.00%(出席免除会員含む)		波多野(松江東)、錦織(松江しんじ湖)
前々回補正	85.00%(出席免除会員含む)		

会務報告

伊原会長
ビジター紹介
米山奨学生紹介
ガンブン・ラットリーコーンさん
奨学金お渡し
本日は会員スピーチ
アースサポート(株)代表取締役社長 尾崎俊也会員
水郷祭翌朝清掃報告
会員、米山奨学生あわせて22名参加

所属委員会のお知らせ

7月26日入会大山慎介会員、紀野典彦会員、8月2日入会青木範人会員の所属委員会は親睦・出席委員会

新入会員のお知らせ

お名前: 竹岡ゆかり様
事業所: 富士通(株) 山陰支社 支社長
職業分類: 事務用機器
所属委員会: 親睦・出席委員会
推薦者: 福田正明会員、谷口正人会員
谷口正人会員より紹介
竹岡ゆかり様挨拶 名札とバッジお渡し

森岡幹事

ロータリーの友8月号配付。
新入会員入会選挙についての文書をボックスに入れております。異議申し立てがありましたら8月16日までに幹事まで。
第16回ロータリー全国囲碁大会のご案内
詳細は事務局まで。
「北部九州豪雨災害被災者に対する義援金」送金報告。
7月26日40,000円、8月2日7,000円集まり、8月3日47,000円をガバナー事務所に送金。
ご協力ありがとうございました。
8月29日(火)松江4クラブ合同例会の出欠、10月22日(日)地区大会登録回答は8月18日(金)までに事務局へ。
8月23日(水)例会終了後、中村寿夫ガバナー補佐クラブ協議会開催。当日は7月5日にお配りした運営計画書持参。
8月16日(水)クラブ定款第8条による休会(盆休)次回例会は8月23日(水)。
8月23日(水)臨時総会。
8月14日~16日事務局休みの為、緊急連絡は幹事まで。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 勝部治委員長
出席報告
広報委員会 原副委員長
ロータリーの友8月号紹介

スピーチ

「島根スサノオマジックの取り組み」
アースサポート(株)代表取締役社長 おさきとしや 尾崎俊也氏

ニコニコ箱

44,000 円

松江南：田中(いつもありがとうございます。)
米田名誉会員(昭和42年8月9日に松江ロータリークラブに入会して本日でちょうど「50周年」になりました。)
竹岡(本日入会。よろしく願い致します。)
伊原(新入会員竹岡ゆかりさんを歓迎して。)
福田(竹岡様の入会を歓迎して。尾崎会員のスピーチに。)
谷口正(新入会員竹岡様ようこそお越し下さいました。よろしく願います。尾崎俊也会員のスサノオマジックスピーチ楽しみです。)
伊原、内田、大谷、川上、佐藤尚、後藤、信太、永通、錦織(尾崎俊也会員のスピーチに期待して。)
森岡(尾崎さんのスピーチに期待して。水郷祭翌朝清掃に多数のご参加を頂きありがとうございました。終了後の写真が週報に載っております。参加いただいた出雲空港紀野会員が写っておりませんが、ひときわ熱心に清掃頂き撮影解散後に集合場所に帰ってこられたためです。紀野会員連絡不足で申し訳ありません。そして袋いっぱいのゴミをありがとうございました。)
青木(不慣れですがよろしく願います。)
槇戸(南半球一人旅しつこく拙文掲載。)
中村(早退します。尾崎さんのスピーチが聞けなくて残念です。)
エレクトーン系川(先週は娘のフルート演奏と話を聞いていただきありがとうございました。とても良い経験になりました。)
佐藤明、後藤、中村(誕生月)
妹尾(出席100%賞)
服部(入会月)

ベストメッセージ賞：米田盛造名誉会員
司会 原田会場監督



ふく だ まき あき
福 田 正 明

我が家は代々穴道湖漁師を家業としています。戦後、琵琶湖の漁師を秋鹿の自宅に1ヶ月も逗留させて竹で編んだ定置網の原型を穴道湖に導入し、それが現在「ます網」と呼ばれる定置網となっています。

11月中旬から翌年3月末までの冬場、夜明けとともに秋鹿沖に仕掛けた「ます網」の袋を揚げるのが日課となって40年、もうベテラン漁師になりました。

毎年、秋分の日ごろから10日間ほどかけて準備を進め「ます網」をつけます。「ます網」の総延長は130mで、これを湖に突き立てた竹によって支えます。6寸口径のよく伸びた約130本の真竹を使っていますが、まず前年の傷んだ竹を交換します。ジャッキで抜き、ヘドロで重くなった竹を船に抱え揚げ、20~30本を積んで帰ります。次に、新しい竹の先端を尖らせ、抜き上がらないよう節ぬきをしたうえで、揺れる舟の上から渾身の力を込めて湖底に突き立てていきます。これはなかなか重労働です。こうして立てた竹に網を口

ーブで吊り付けて行きます。

魚がよく獲れるためには、網をきれいな状態にしておく必要がありますので、大体3週間ほど経つと洗わなければなりません。湖底側に20cm間隔に鉛の錘がついた長くて重たい網を船上で引っ張りあげ、湖上の竹をつないだロープに引っ掛けてから、積み込んだポンプで汚れを洗い落とします。

寒中、妻と全身泥だらけになって、早朝から夕方までかかるつらい作業ですが、「筋力強化もできる一石二鳥のスポーツ」と思ってやっています。

「幸を食べる会」当日、強風注意報が出ている場合は、家人が止めますが無理をして出ます。近隣の漁師さんが「あんら〜、こげなに正明さん、よう出たわ」と陸から心配してくれますが、無事漁を終えて港に着いた時の達成感は格別です。

穴道湖の豊かな恵みと、引き継いだ漁師という家業に感謝しながら、「幸を食べる会」が続けられるよう願っています。

(高齢者福祉)

新入会員紹介



氏名	たけがわ 竹岡ゆかり
入会日	2017年8月9日
推薦者	福田正明会員、谷口正人会員